資料　３－２

日本環境安全事業㈱北海道事業所に対する立入検査実施状況

立入年月日	立入実施主体	内　　容
平成２２年 ４月１４日（水）	・胆振総合振興局保健環境部環境生活課 ・室蘭市生活環境部環境課	○協定及び廃棄物処理法に基づく立入検査 ・４月１３日に発生した「真空超音波洗浄エリアにおける洗浄カゴからの液だれ」について、原因・内容等の聞き取り及び現場確認 ○指摘事項等：引き続き原因調査を行い、対応策を速やかに報告すること
平成２２年 ４月１９日（月）	・胆振総合振興局保健環境部環境生活課 ・室蘭市生活環境部環境課	○協定及び廃棄物処理法に基づく立入検査 ・４月１３日の事案に対する原因と改善策の聞き取り及び現場確認 ○指摘事項等：特になし
平成２２年 ５月１３日（木）	・胆振総合振興局保健環境部環境生活課 ・室蘭市生活環境部環境課	○協定及び廃棄物処理法に基づく立入検査 ・５月３日に発生した「攪拌洗浄エリアにおける洗浄カゴからの液だれ」について、原因・内容等の聞き取り及び現場確認 ・ＰＣＢ二次廃棄物の保管状況の確認 ・浄化槽の維持管理状況確認 ○指摘事項等：特になし
平成２２年 ７月　８日（木）	・胆振総合振興局保健環境部環境生活課 ・室蘭市生活環境部環境課	○協定及び廃棄物処理法に基づく立入検査 ・７月７日に発生した「真空超音波洗浄エリアにおける洗浄カゴからの液だれ」について、原因・内容等の聞き取り及び現場確認 ○指摘事項等：恒久対策を速やかに実施すること
平成２２年 ７月１４日（水）	・胆振総合振興局保健環境部環境生活課 ・室蘭市生活環境部環境課	○協定及び廃棄物処理法に基づく立入検査 ・処理施設運転状況確認 ・７月７日の事案に係る恒久対策の効果確認方法等の聞き取り ○指摘事項等：恒久対策の効果確認のための運転は慎重に行うこと
平成２２年 ７月２９日（木）	・胆振総合振興局保健環境部環境生活課 ・室蘭市生活環境部環境課	○協定及び廃棄物処理法に基づく立入検査 ・７月７日の事案に係る恒久対策実施結果と現場確認 ○指摘事項等：特になし
平成２２年 ８月１２日（木）	・胆振総合振興局保健環境部環境生活課 ・室蘭市生活環境部環境課	○協定及び廃棄物処理法に基づく立入検査 ・８月８日に発生した「コンデンサ解体エリア作業スペースにおける洗浄液のにじみ」について原因と対策の確認 ○指摘事項等：コーキングの定期的な交換や、対策として講じた養生シートの健全性の確認等の監視強化に努めること
平成２２年　８月２６日（木）	・胆振総合振興局保健環境部環境生活課 ・室蘭市生活環境部環境課	○協定及び廃棄物処理法に基づく立入検査 ・８月２３日に発生した「小型トランス予備洗浄における洗浄液の漏洩」について、原因・内容等の聞き取り及び現場確認 ○指摘事項等：社員教育、水平展開を徹底すること

立入年月日	立入実施主体	内　　容
平成２２年１０月１９日（火）	・胆振総合振興局保健環境部環境生活課	○廃棄物処理法に基づく立入検査 ・新設活性炭槽及び二次廃棄物保管予定場所の確認 ○指摘事項等：特になし
平成２２年１０月２６日（火）	・胆振総合振興局保健環境部環境生活課	○水質汚濁防止法に基づく立入検査 ・事業所排水の水質検査 ○指摘事項等：特になし
平成２２年１１月１６日（火）	・胆振総合振興局保健環境部環境生活課 ・室蘭市生活環境部環境課	○協定及び廃棄物処理法に基づく立入検査 ・１１月１６日に発生した「小型トランス転倒によるトランス油の漏洩」について原因・内容等の聞き取り及び現場確認 ○指摘事項等 ・原因究明・対応策を早急に報告すること ・作業再開までの間、第２系統排気のＰＣＢモニタリングデーターを毎日報告すること
平成２２年１１月２２日（月）	・胆振総合振興局保健環境部環境生活課 ・室蘭市生活環境部環境課	○協定及び廃棄物処理法に基づく立入検査 ・１１月１４日に発生した「小型トランス予備洗浄における洗浄液の漏洩」及び１１月１６日の事案について原因と対応策の確認 ○指摘事項等 ・転倒防止対策を十分講ずること ・改善対策事項を速やかに実行すること ・解体エリア内の作業環境濃度を随時測定すること
平成２３年1月5日（水）	・胆振総合振興局保健環境部環境生活課 ・室蘭市生活環境部環境課	○協定及び廃棄物処理法に基づく立入検査 ・１１月１６日に発生した「小型トランス転倒によるトランス油の漏洩」の恒久対策として製作された専用搬送トレイの試験走行等確認 ○指摘事項等：特になし
平成２３年3月2日（水）	・胆振総合振興局保健環境部環境生活課 ・室蘭市生活環境部環境課	○協定及び廃棄物処理法に基づく立入検査 ・昨年８月以降に発生した洗浄液や作動油の漏洩事案に対する水平展開の実施状況について確認 ○指摘事項等 ・施設内の工事に係る事前打合せの徹底、工事の進捗状況を現場の作業員が容易に把握できる方策の検討 ・既設施設における工事施工上の問題点を把握し、増設施設での適正施工及び施工管理に反映させること